

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収	介護保険事業収益	415,323,195	435,251,280	-19,928,085
	益	老人福祉事業収益	28,360,060	28,217,070	142,990
		経常経費寄附金収益	60,000	250,000	-190,000
		サービス活動収益計(1)	443,743,255	463,718,350	-19,975,095
	費	人件費	347,594,562	338,091,472	9,503,090
		事業費	84,393,437	75,032,610	9,360,827
		事務費	33,116,988	35,775,364	-2,658,376
		利用者負担軽減額	539,362	635,380	-96,018
		減価償却費	49,075,741	52,387,694	-3,311,953
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-20,664,014	-20,771,958	107,944
	サービス活動費用計(2)	494,056,076	481,150,562	12,905,514	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-50,312,821	-17,432,212	-32,880,609	
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	232,889	246,407	-13,518
	益	その他のサービス活動外収益	851,412	1,738,615	-887,203
		サービス活動外収益計(4)	1,084,301	1,985,022	-900,721
	費	その他のサービス活動外費用	20,100		20,100
		サービス活動外費用計(5)	20,100		20,100
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,064,201	1,985,022	-920,821	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-49,248,620	-15,447,190	-33,801,430	
特別増減の部	収	特別収益計(8)			
	費用	固定資産売却損・処分損	2	6	-4
		特別費用計(9)	2	6	-4
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-2	-6	4	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-49,248,622	-15,447,196	-33,801,426	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	697,444,166	714,891,362	-17,447,196
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	648,195,544	699,444,166	-51,248,622
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)			
		その他の積立金積立額(16)	2,000,000	2,000,000	
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	646,195,544	697,444,166	-51,248,622